

非住宅需要の取込み焦点

杉CLTほか多様な材料に対応

スカイ

スカイ（静岡県磐田市、金澤和孝社長）は、大型プレカット工場として一般住宅から非住宅木造建築物まで



非住宅向けに加工中のCLT盤

幅広い需要に対応して、年間加工数量は約9万坪。設備投資を随時実施して生産体制を強化し、物流や配送

面でも早い段階から積極的

に改革を進めてきた流通業者だ。地域材の活用にも柔軟に対応しており、今後さらに増加する非住宅木造物件の需要を取り込んでいくとしている。同社は天竜

昨年から稼働を開始

川沿いの豊岡エリアで本社工場と豊岡太郎馬工場を、船明エリアで羽柄工場、合板工場、柱工場、金物工法専用のMF工場などを運営している。多様な付帯設備も所有し、特に国産杉CLT等には、全自動6軸加工機（ユニチーム製）を活用して大判の材料加工に対応している。

国産材については、県産材を使った針葉樹合板をはじめ、杉のCLT材や構造用集成材、桧土合などを使用しており、地場の工務店が指定する地域材も加工している。特に公共建築物など非住宅木造化では地域材仕様が多いため、同社では柔軟な加工体制で対応している。

を目的とした設備投資を検討しており、スカイパネル」は、月間20棟程度の生産規模を目標としている。今後は工場端材の有効活用だ。